

医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方（または代理の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に情報を利用することをご了解できない場合は、《問い合わせ先》へご照会ください。

《研究題名》回復期リハビリテーション病棟における心疾患が初発高齢脳卒中患者の FIM 利得に与える影響

《研究の概要》

●研究の目的

慢性心不全は老年期に急増する疾患であり、その有病率は年齢とともに増加する傾向にあると報告されています。近年の高齢化に伴い、心不全患者はさらに増加すると考えられており、重要な課題となっています。高齢心不全患者には身体的フレイル、サルコペニアを合併した患者が多く、身体機能の低下や日常生活動作、生活の質の低下や再入院、死亡リスクの増大を生じやすいという報告がされています。しかし、心疾患を有する初発脳卒中患者の日常生活動作に与える影響についての報告は見当たりません。

本研究により回復期リハビリテーション病棟における心疾患を既往に有する 65 歳以上の初発脳卒中患者の日常生活動作の改善度に与える影響について明らかにします。

●対象となる方

2021 年 4 月から 2023 年 3 月までに当院回復期リハビリテーション病棟に入棟した 65 歳以上の初発脳卒中患者です。

●研究に利用する情報

年齢、性別、主病名、併存疾患、入院前フレイル状態、回復期リハビリテーション病棟の入院時サルコペニア状態、入退院時運動麻痺やバランス機能、骨格筋量、下肢筋力、握力、歩行速度、日常生活動作を調査します。

●個人情報管理

個人情報を扱う構造であるため、取り扱う情報は患者 ID、氏名など個人を特定できる情報と分離し、匿名化された状態で厳重に情報管理します。

●他の機関への情報の提供

本研究には該当しません。

《問い合わせ先》

足利赤十字病院 リハビリテーション技術部

研究代表者：伊藤 稜太（いとう りょうた） 馬場 尊（ばば みこと）

電話：0284-21-0121

研究成果は学会や論文として発表予定ですが、個人が特定される情報は利用しません。